

99. ごみ焼却施設周辺大気中ダイオキシン類測定状況

単位:pg-TEQ/m³

(各年度中)

年 度	石神台西公園	虫窪スポーツ広場	虫窪下田地区
平成 15年度	0.013	0.016	0.014
16年度	0.029	0.033	0.031
17年度	0.028	0.018	0.028
18年度	0.051	0.041	0.048
19年度	0.043	0.023	0.048
20年度	0.041	0.034	0.036
21年度	0.016	0.013	0.014
22年度	0.017	0.018	0.015

《資料:環境経済課》

(注) pg-TEQ/m³: 毒性換算値 (pg: 1兆分の1グラム)

(注) コプラナーPCBを含む。

100. 二酸化窒素濃度の推移

単位:ppm

(各年度中)

年 度	役場南側	図書館前	国府支所
平成 13年度	0.041	0.038	0.040
14年度	0.051	0.038	0.050
15年度	0.016	0.010	0.015
16年度	0.028	0.020	0.023
17年度	0.022	0.023	0.029
18年度	0.027	0.025	0.027
19年度	0.009	0.008	0.010
20年度	0.028	0.029	0.031
21年度	0.031	0.031	0.032
22年度	0.017	0.018	0.026

《資料:環境経済課》

(注) 試料採取方法: 液体捕集法

測定方法: ザルツマン試薬を用いる吸光光度法

測定回数: 年1回。冬に行う。

採取時間帯: 午後0時から翌日の12時までの24時間

環境基準: 人間の健康を保護し、生活環境を保全する上で維持される事が望ましい基準(規制基準ではない)

平均値が0.04~0.06ppmまたはそれ以下

(注) ppm: 濃度の単位で、100万分の1を表す。たとえば、水1トンに物質が1g混ざっている場合は1ppmである。